

令和7年度 第2回湯沢市部活動協議会 記録(全体会)

1【開会】

- ・ただいまから第2回湯沢市部活動協議会を開会いたします。

2【あいさつ】

(会長)

- ・本日は年末お忙しい中、本会にご参会いただきありがとうございました。
- ・本日は2回目の部活動協議会となります。第1回の開催期日から数ヶ月経っておりますので、その間、地域移行に係る動きがあったと思いますのでそのことについて説明していただきたいと思います。
- ・そして、その説明による内容等も踏まえながら、よりよい状況にしていくための協議をよろしくをお願いします。

3【報告・説明】

- (1) 令和8年度秋田県中学校部活動地域展開推進事業及び部活動指導員配置事業説明会・情報交換会について(令和7年10月7日開催) 【説明:教育委員会事務局学校教育課】

《質問》

(委員)

- ・学校で配置されている部活動指導員の採用について、何か明文化された基準はあるか。

《回答》

(事務局)

- ・特に明文化された基準はないが、学校長や教育委員会が面談を行い、総合的に判断している。

- (2) 運動部活動における地域クラブの活動状況、進捗状況

【説明:教育委員会事務局生涯学習課スポーツ振興班】

《質問》

(委員)

- ・地域移行(展開)が進んでいると思うが、指導者謝金、会場借用、生徒一人当たりどれくらいの費用がかかっているのか、送迎はどのようにされているかお聞きしたい。

《回答》

(事務局)

- ・教育委員会と地域クラブを運営する運営主体と契約を交わしている。
- ・地域クラブにかかる費用について、指導者への謝金、会場の使用料、消耗品については運営

主体と協議を行って、必要なものについて聞き取りをして契約している状況である。

- ・基本的には平日は部活動、休日は地域クラブとしての活動のため、負担については部活動と地域移行(展開)で併用しているため公費を入れて、なるべく保護者に負担をかけないようにするのが教育委員会としての考えである。
- ・会場までの移動については、保護者に協力のもと送迎をいただいている。

(事務局)

- ・指導者の一人当たりの費用については、一時間につき1,600円として計算している。
- ・先程、進捗状況として示した湯沢VBCの指導者は15名在籍しているが、男女それぞれのチームに2名ずつ、合計4名分の謝金を予算化しているが、それ以上の指導者も指導している状況なので、その運用は運営主体に任せている。
- ・活動する会場の確保や割り当てについては、地域クラブ数が増えるにつれて、調整が難しくなっていると感じている。

(委員)

- ・ハンドボールでは羽後町との合同も視野に入れているということだったが、この先、一緒に活動するための計画などは練られているのか。

(事務局)

- ・羽後町と東成瀬村との合同についての意見も聞いている。
- ・お互いの信頼関係なしに進めることはできないと考えているが、本市教育委員会としては、まずは湯沢市の休日の活動を安定的な形で進めることに重点をおいている。
- ・その過程で、広域の羽後町、東成瀬村との協力体制を構築していきたいと考えている。現時点では具体的な協議等はないが、今後は柔軟に対応していきたい。

(委員)

- ・本市として、今はまずは受け皿づくりを行っている。そして、今後は活動したい子どもたちが活動したい場所に入れる環境をつくっていく方針であるという認識でいいのか。
- ・また、今後どのタイミングで、活動したい子どもたちが活動したい場所に入れる仕組みを作っていくのか。

(事務局)

- ・例えば、バレーボールについては、自校にバレーボール部がないので地域クラブに入部して活動したいと思っている生徒がいる。
- ・地域クラブに入ることのメリットとしては、いろんな競技の中から、自校にはないが、地域にあるクラブを選択できることであると考えている。
- ・地域クラブの活動については、本市にある地域クラブに誰でも、自分の意志で入会できる。
- ・ただし、現時点では、学校に入部したい部活動がない生徒が地域クラブに入会するとすれば、平日も含めた地域移行(展開)が可能になってからだと思う。また、平日は現在所属している部活動と休日の地域クラブで違う競技・種目等に入会も想定している。教育委員会としては、様々な選択肢を用意しながら進めていきたいと考えている。

- ・平日の地域移行(展開)については、生徒の移動などクリアしなければならない課題があるので、それらを解決してからの活動になると考えている。
- ・国として、改革実行期間は令和 8 年度から 6 年間。最初の3年で地域の実情を踏まえて、中間報告を行うことも予定している。それを見ながら、湯沢市のスタイルを構築していきたい。

(委員)

- ・保護者にはどのような形で地域移行(展開)についてアナウンスしているのか。意外に保護者の中にはわからない人もたくさんいると感じている。

(事務局)

- ・保護者の対応については、部活動説明会の時に、要請があれば各校へ出向いて説明していきたいと考えている。
- ・地域クラブが立ち上がった際には大会等への出場要件などが競技ごとに異なるため、必ず保護者説明会を行っている。
- ・保護者に対しては、2ヶ月に1回のペースで、学校メールで地域クラブに関する情報を提供している。
- ・さらに、本市で作成した推進計画を基に夏休み中、各中学校に出向いて教員に説明したり、意見交換を行ったりしている。

(事務局)

- ・先ほど2ヶ月に1回のペースで情報提供していると話した内容が、机上有るチラシである。これは、11 月下旬、各中学校で行われた入学説明会(現在の小学校6年生用)の際に提示したものである。その後、各校にデータで送付し各家庭に送信してもらっている。

(3)文化部活動における地域クラブの活動状況、進捗状況

【説明:教育委員会生涯学習課社会教育班】

《質問等はなし》

4【協議】※運動部と文化部に分かれての協議

5 その他

- (1) 令和7年度の意向調査実施について
- (2) 次回(第3回)の部活動協議会について(令和8年2月20日(金)を予定)

6 閉会

ご出席ありがとうございました。以上で第2回湯沢市部活動協議会を終了します。
お気を付けてお帰りください。